

令和7年度
第3回 福津市立図書館協議会
協議資料（事業報告・運営方針・事業計画等）

福津市教育委員会 郷育推進課

2026年2月27日

目次

1. 福津市公共図書館の事業報告	2
(1) 図書館運営方針に基づく取組状況	2
(2) 令和7年度事業報告（実績・予定）	3
①福津市立図書館	3
②カメラアステージ図書館	5
2. 令和8年度図書館運営方針・事業計画	10
(1) 令和8年度図書館運営方針（案）	10
(2) 令和8年度福津市公共図書館の事業計画（案）	12
①福津市立図書館	12
②カメラアステージ図書館	13
3. 参考資料	16

1. 福津市公共図書館の事業報告

(1) 図書館運営方針に基づく取組状況

令和8年1月末現在、市立図書館における3つの方向性(①学びの拠点、②創造と交流の拠点、③知の集積拠点)からの取組状況(概略)は次のとおりです。
※事業の詳細:「令和7年度福津市公共図書館の事業報告(実績・予定)」

1. 学びの拠点:「本との出会い、生涯学習活動等を支える図書館づくり」

- ・市民の生涯学習を支援する資料の収集、保存、提供
- ・郷土資料、行政資料の収集、保存、提供
- ・障がい者や活字弱者に対する適切な資料の収集と提供
- ・電子図書館(非来館サービス)の充実
- ・計画的な蔵書管理(体系的な資料の収集・廃棄)
- ・特別整理(蔵書点検)期間を設け全館資料の整理・点検等の実施
- ・図書館行事(おはなし会・講演会・講座・映画会・資料展示等)の実施
- ・郷育カレッジとの連携による講座開催
- ・市民活動団体、自主学習グループ等への発表の場の提供
- ・貸出以外でも利用しやすい環境づくり
- ・広報活動・情報発信、インターネット等による利用促進、情報の提供

2. 創造と交流の拠点:「ともに支え合い高め合う図書館づくり」

- ・暮らしや仕事に役立つセミナーの開催や各種専門機関との連携
- ・関係機関と連携によるチラシやパンフレット等の資料の収集と提供
- ・関連講座等の開催、テーマ展示による情報提供などの検討
- ・国会国立図書館協同データベースへの登録とその活用
- ・他の図書館とのネットワークや関係機関との連携体制の強化
- ・人と人との交流を生み出す仕掛けづくりや図書館施設等の利用促進
- ・子ども読書活動推進ボランティアとの共催による「読書まつり」の開催
- ・読書ボランティア、図書館運営サポートボランティア等の育成、連携及び支援
- ・スキルアップ研修等への参加による先進情報の収集、資質・能力の向上
- ・研修内容の共有化

3. 知の集積拠点:「シビックプライドの醸成に貢献する図書館づくり」

- ・地域資料や行政資料の収集・活用・保存(再掲)
- ・行政、郷育カレッジや関係団体等との連携によるまちの歴史・特色など魅力的な情報や学びの場の提供
- ・学校や学校図書館との連携
- ・子育て世代や児童・生徒の読書活動への支援
- ・ブックスタート事業の実施、おはなし会の開催、保育園等への支援、読書ボランティアの育成や派遣、子育て支援コーナーの充実、子ども司書養成講座の開催など
- ・行政、郷育カレッジや関係団体等との連携によるまちの歴史・特色など魅力的な情報や学びの場の提供(再掲)

(2) 令和7年度事業報告(実績・予定)

①福津市立図書館

事業名	実施予定日	事業内容等	備考
講座及び講演会			
図書館探検ツアー	5/18(日)	図書館の利用案内、見学などから利用方法を学んでもらう。 【参加者16人】	
歴史講座	10/18(土)	勝海舟の魅力について、講師独自の目線で語っていただいた。 【参加者26人】	
読書まつり	11/5(火) ～11/9(日)	子ども読書連絡協議会と共働で読書活動の推進をはかる。【参加者:ペーパークラフト工作9人、絵画ワークショップ24人】	
きむらゆういち講演会	2/15(日) 予定	ご自身の著作について語っていただく。	
各種展示			
ブックツリー 本の木(こども)	4/18(金) ～5/11(日)	子どもの読書週間事業。図書館利用者におすすめ本を紹介してもらい、その本を紹介カードと一緒に展示、貸し出しに供する。	
七夕飾り	6/27(金) ～7/6(日)	短冊に願いを書いて笹に飾りつけてもらった。 【短冊数286枚】	
クリスマスツリー飾り	11/28(金) ～12/24(水)	ロビーにクリスマスツリーを展示	
本の福袋	1/6(火)	おすすめ本3冊入りの福袋をテマカードで選び借りてもらった。一般向けは午前中、子ども向けも当日中で終了した。【大人向け30袋、子ども向け30袋、子ども司書選定33袋】	
年賀状展	1/6(火) ～1/12(月)	【応募点数】 一般30点、子ども93点	
SDGs コーナー	通年	若い世代がSDGs(持続可能な開発目標)の知識を深めたり、取組みを知ったりすることで、身近な問題として興味・関心を高めてもらう。	
健康・医療コーナー	通年	健康の維持向上、病気の治療や予防に役立ててもらう。	
特集コーナー	通年	児童書と一般書に分けて毎月特集を組んで本を紹介する。 【設置回数】児童書・一般書各13回	
リサイクル			
児童書リサイクル	随時	除籍となった児童書を利用者に無料で配布する。	
雑誌リサイクル	随時	保存期限の切れた雑誌を利用者に無料で配布する。	
一般書リサイクル	随時	除籍となった一般書を利用者に無料で配布する。	

月例行事				
	ブックスタート	年間13回 予定	4か月児健診時に実施 【実施数11回・贈呈者468人】	1月現在
	土曜おはなし会	毎月第1,4,5 土曜日	15:00～15:30（幼児対象） 【開催数16回・参加者148人】	1月現在
	木曜おはなし会 0・1・2	毎月第2 木曜日	11:00～11:20（0～2歳児対象） 【開催数10回・参加者103人】	1月現在
読書ボランティア養成・派遣事業				
	読書ボランティア派遣事業	6/25(水)	読書ボランティアを要望のある団体・事業所等へ派遣	
	お話を語る講座	1/23(金) ～2/20(金)	読書ボランティア養成のための6回連続講座 【受講者2人】	
	読み聞かせ講座	9/30(火) ～10/15(水)	読書ボランティア養成のための3回連続講座 【受講者12人】	
施設向け絵本セット貸出事業				
	施設向け絵本セット貸出サービス	通年	市内の幼保施設に絵本セット(30冊程度)を貸出。絵本に出会う機会を増やす。【貸出園数17園・延べ回数129回・延べ貸出数8,497冊】	
子ども司書養成事業				
	子ども司書養成講座	7/19(土) ～8/2(土)	市内小学生4～6年生を対象に、5講座6日間の講座を実施【受講者数9人】	
	子ども司書の日(活動)	12/14(日) 12/21(日)	養成講座認定者(子ども司書)の活動体験の場 【参加者数11人】	
図書館協議会				
	第1回	7/11(金)	令和6年度図書館年報 令和7年度運営方針・事業計画	
	第2回	11/11(火)	令和6年度図書館評価	
	第3回	2/27(金)	令和7年度事業報告・利用状況 令和8年度運営方針(案)・事業計画(案)	
図書館見学				
	小学校2年生	①6/17(火) ～6/27(金) ②7/17(木)	図書館の説明、開架室・バックヤードの見学など 【①福間南小②神興小】	
職場体験				
	中学校2年生	9/30(火) ～10/2(木)	働くことの楽しさ、厳しさや達成感を味わったり、異世代との交流によるコミュニケーション能力を高めたり、社会の基本的なルール、マナーや言葉遣いなどを身につけてもらう【参加者数3人】	
	放課後等デイサービス	2月～3月 (第4土曜日) 予定	施設利用者(障がい児)の将来的な自立や社会参加を見据えた活動【参加者数2～3人】	

危機管理訓練			
消防避難訓練	11/27(木)	災害、火災発生時、来館者や職員自身の安全確保に必要な知識と行動(危機管理意識、避難誘導、救急処置、消防への通報等)を身につける。福津消防署、市職員、委託職員で実施【参加者数20人】	
その他			
蔵書点検	6/3(火) ～6/7(土)	蔵書点検/書架整理/清掃作業	

②カメラアステージ図書館

事業名	実施日	事業内容等	備考
各種イベント・講座及び講演会			
雑誌リサイクル	4/2(水) ～4/14(月)	保存期間切れの雑誌、不要となったマンガをお客様へ提供 ※雑誌、マンガ共に無制限【持ち帰り数1,600冊(雑誌:638冊、漫画:962冊)】	
はじめての図書館『図書館の裏側のお仕事』	4/20(日)	日頃は目にする事のない図書館のバックヤードで行われている仕事の職場体験 ※対象:大人【参加者数5人】	
選書ツアー	5/9(金)	図書館に所蔵する本を、カメラアステージ図書館のユーザーと一緒に書店で選定し、購入した本とその推薦文(POP)を館内で展示【参加者数5人】	
異世代間交流イベント『図書館謎解きゲーム』	5/11(日)	館内検索機やスマホなどネット検索禁止というルールのもと、参加者の知恵と図書館資料のみを使い、難易度の高いクイズに家族で挑戦【参加者数14人】	
七夕企画『ほしにねがいを』	6/1(日) ～7/7(月)	関連本の特集と、短冊に願いごとを書いて館内に飾りつけ、季節の行事を楽しむ自由参加型の企画【短冊数640枚】	
子育て支援『不登校を考える』	6/14(土)	元不登校児の現在を知ってもらうことで、保護者側の抱える不安を解消する子育て支援セミナー【参加者数12人】	
ふくつなはなし『発掘調査のあゆみ方』	6/21(土)	福津市教育委員会文化財課より講師を招き、遺跡発掘の後の整理作業や調査報告書の作成について、分かりやすく解説【参加者数11人】	
季節の工作『とべ!かみコップロケット』	7/6(日)	未就学児～小学2年生を対象に、図書館の使用済みレシート芯を再利用した工作を通じて、楽しみながらSDGsに触れる【参加者数:子ども13人、大人11人】	

シニアサポート『お金の面から考える終活』	7/20(日)	J-FLEC(金融経済教育推進機構)より講師をお迎えし、終活をテーマに財政面(相続、贈与、年金など)から考え、シニア世代の家計管理について学べる講座を開催【参加者数10人】	
ふくつこどもまつり『トコトコペンギンをつくろう!』	8/3(日)	小学生を対象とした工作イベント【参加者数:子ども22人、大人16人】	
映画上映会『レオ・レオニの5つの名作集』	8/10(日)	未就学児～小学2年生を対象に、図書館所蔵の上映権付DVDを上映 ※上映回数:3回【参加者数:子ども28人、大人22人】	
おはなし会『小さなこわいおはなし会』	8/17(金)	未就学児から小学校低学年を対象にしたおはなし会を開催【参加者数:子ども16人、大人11人】	
防災企画『かぞくで学ぼう! 防災のススメ』	9/6(土)	東京海上日動火災保険の出前授業より講師を招き、災害が起こった際に慌てず対処できるよう日頃の備えの大切さについて親子で学ぶ【参加者数:子ども6人、大人4人】	
多文化理解ワークショップ『しりたい! 日本と世界のトイレ!』	9/20(土)	絵本の読み聞かせやクイズを通して、日本と世界の国々のトイレの歴史や文化の違いを楽しく学ぶ【参加者数:子ども10人、大人7人】	
児童展示『のぞきあなART津屋崎』	10/6(月)～11/24(月)	ダンボールで出来た作品の中におすすめの本を設置して児童書コーナーに展示し、作品の世界観を楽しむ 協力:のぞきあなART津屋崎	
津屋崎の布絵本展	10/30(木)～11/24(月)	布絵本やエプロンシアター、布のおもちゃの展示。視覚だけでなく触覚からお話に触れることでバリアフリーにもつなげる。協力:津屋崎布絵本の会	
読書ボランティア育成講座『絵本から子どもの「読む」を育む』	11/9(日)	絵本専門士を講師に迎え、子どもを『読み聞かせ』から『一人読み』へ導く大人の働きかけ方について学ぶ【参加者数10人】	
ぬいぐるみおとまり会	11/14(金)～11/16(日)	お気に入りのぬいぐるみを介し、子どもを本や図書館とつなぐ【参加者数:子ども6人、大人5人】	
大人向けワークショップ『おとなのための紙あそび』	12/6(土)	大人向けの工作ワークショップ ハニカムキャンドルを作成し、関連本の展示と紹介を実施【参加者数11人】	

冬の自由参加型ワークショップ『コースターでサンタクロースをつくろう!』	12/1(土) ~12/25(木)	コースターでサンタクロースを作って館内に飾りつけ、季節の行事を楽しむ。【展示数245個】	
本のまくらとおたのしみ袋	1/5(月) ~1/8(木)	普段は手に取らないジャンルの本との出会いを提供し、読書の幅を広げる企画【参加者数:子ども30人、大人10人】	
認知症バリアフリー講座『小さな工夫で安心して暮らす』	1/16(金)	高齢者が自宅で安心して暮らすための工夫の仕方を学ぶ 協力:福津市地域包括支援センター 【受講者数8人】	
大人にすすめるこの一冊	1/29(木) ~2/23(月) 予定	福津市の高校生から大人に向けておすすめの本を紹介 協力:光陵高等学校/水産高等学校	
『trio de 絵本』おはなし会	2/22(日) 予定	男性絵本専門士のユニット『trio de 絵本』を招きおはなし会を開催。読み聞かせの世界の楽しみ方や奥深さに触れてもらい、読書推進につなぐ	
本の座談会『ホラー好きさん、いらっしゃい。』	2/23(月) 予定	本に対する関心を広げ、図書館の利用促進と地域の方々との交流を図ることを目的とする	
大人のためのおはなし会	3/6(金) 予定	地域で活動されている方のお話しを通して地域や人の繋がりを図る。	
子ども司書	3/8(日) 予定	司書の仕事を通して図書館の魅力を伝え、読書の楽しさや本と人との結びつきを体験。	
文学座俳優による朗読会	3/21(土) 予定	向田邦子原作『眠り人形』の文学座俳優たちによる朗読会	
各種展示			
特集コーナー(一般書・児童書)	毎月更新	時節にあったテーマを設けての関連図書の企画展示 【実施回数20回】	1月現在
特集コーナー(ヤング)	3ヵ月更新	中高生を対象とした企画展示 【実施回数4回】	1月現在
広報ふくつの本棚	毎月更新	広報ふくつのテーマに沿った本を紹介 【実施回数10回】	1月現在
ビジネスの本棚	3ヵ月更新	ビジネスの関連本をテーマに合わせて特集 【実施回数4回】	1月現在
バリアフリーコーナー	通年	バリアフリー読書支援のコーナー 【実施回数3回】	1月現在
防災コーナー	通年	新刊コーナー裏に資料の設置と展示 【実施回数3回】	1月現在

フリーペーパー「SUNDAY」コラボ本棚	毎月更新	「SUNDAY」図書館が選んだ今月の本「今読みたい本」のコーナーでカメラのおすすめ本を紹介【実施回数9回】	1月現在
POPコーナー		かたやまPOP工房の片山茂さんのPOPを展示【実施回数10回】	1月現在
ふくつなたな		福津に関連した資料の展示【実施回数10回】	1月現在
あなたがすすめるこの一冊		図書館利用者の方による本の紹介【実施回数10回】	1月現在
地域のチラシ・パンフレット		地域のチラシ・パンフレットの設置【実施回数10回】	1月現在
夏休みの宿題応援コーナー	7/12(土)～8/31(日)	読書感想文の課題図書や読書感想画、自由研修の本など、夏休みの宿題をサポートする本を集めた特設コーナーを設置	
福津のめぐみで料理名人	7/12(土)～8/31(日)	福津市子育て世代包括支援課との共催夏休みチャレンジ企画として料理本や、郷土料理の本を集めた展示	
選書ツアー特設本棚	7/31(木)～8/25(月)	5月開催「選書ツアー」選書者の書評(ポップ)を展示して紹介	
終戦記念日特別展示『戦後80年特別展示』	8/1(金)～8/31(日)	絵本や児童書の中から、戦争についての関連本を紹介し、平和について考える	
敬老の日読書のすすめ	8/28(木)～9/23(火)	読書推進運動協議会の「心ゆたかに生涯読書」の運動に連動した本棚	
防災ボトルのススメ	8/28(木)～9/23(火)	9月の防災月間に合わせた防災展示	
ハロウィン特集	10月	児童コーナーにてハロウィンの関連本と季節装飾を実施	
村上祥子さん特集展示	11/10(月)～12/22(月)	福津市にゆかりのある料理研究家、村上祥子さんの特集	
認知症に関する展示	12/25(木)～1/26(月)	認知症について学べるパネルの設置、関連本の紹介を実施	
追悼展示	随時	今年度にお亡くなりになった方々の著作や関連資料を展示【実施回数1回】	1月現在
月例行事(おはなし会)			
NPO法人福岡津屋崎子ども劇場 おはなしの国	毎月第2水曜日	わらべ歌・読み聞かせ 対象年齢:乳幼児 【実施回数9回、参加者数49人】	1月現在
おひさまのうたサークル おはなしのハヤ	毎月第2土曜日	読み聞かせ・紙芝居・エプロンシアター・手話でうたおう 対象年齢:幼児～小学校低学年 【実施回数7回、参加者数59人】	1月現在

図書館見学・視察				
	勝浦小学校	7/11(金)	図書館見学【参加者数17人】	
	津屋崎小学校	10/10(金) ~10/16(木)	図書館見学【参加者数206人】	
	光明幼稚園	11/20(木)	図書館見学【参加者数37名】	
危機管理訓練・研修・講習				
	研修	5/28(水) 6/25(水)	自主研修:ロールプレイングによるカウンター 対応研修【実施回数2回、延べ受講者数20人】	
	研修	1/22(木)	福岡地区公共図書館等協議会(研修会) / 粕 屋町立図書館【受講者数1人】	
	防災訓練・研 修	7/15(火)	消防避難訓練/消火訓練/防災機器取扱い講習 /救命救護講習/AED講習会【受講者数10人】	
		2/10(火) 予定	消防避難訓練/消火訓練/防災機器取扱い講習 /接遇研修	
その他				
	蔵書点検	10/2(木) ~10/6(月)	蔵書点検/書架整理/清掃作業	
	図書館だよ り発行	6月・9月・12 月・3月	年4回の季刊発行。館内に図書館だよりと連動 した本棚も設置【発行回数3回】	1月現在
	お客様調査 (対面式)	12/1(月) ~12/7(日)	お客様に直接意見を伺う聴きとり式のお客様 調査	
	お客様調査 (配布式)	12/8(月) ~1/19(月)	お客様に用紙を配布し協力を依頼する形式の お客様調査	

2. 令和8年度図書館運営方針・事業計画

(1) 令和8年度図書館運営方針（案）

■図書館経営方針の基本理念（目指す姿）

であう、つくる、つなぐ「知の交流拠点」
（市民の人生と地域を豊かにする図書館）
～本(情報)と人、人と人が出会い、思いを紡ぎ、新たな文化を創り、次代に繋ぐ～

福津市の公共図書館の使命は、市民同士のつながり、一人ひとりの自己実現、誰もが地域の担い手や未来の創り手となれるよう、人づくり、つながりづくり、地域づくりを支える「知の交流拠点」として、新しい交流や文化の創造に貢献することです。

市立図書館は、図書館経営方針の基本理念である「市民の人生と地域を豊かにする図書館」の実現を目指し、次の3つの方向性（学びの拠点、創造と交流の拠点、知の集積拠点）から図書館サービスの向上・充実に取り組みます。

(1) 本（情報）との出会い、生涯学習活動等を支える図書館づくり

〔市民に愛され、市民を育み、輝かせる「学びの拠点」〕

- ①市民のニーズに応える幅広い資料の充実を図ります。
 - ・市民の生涯学習を支援する資料の収集、保存、提供
 - ・郷土資料、行政資料の収集、保存、提供
 - ・障がい者や活字弱者に対する適切な資料の収集と提供
 - ・電子図書館（非来館サービス）の充実
 - ・計画的な蔵書管理（体系的な資料の収集・廃棄）
 - ・特別整理（蔵書点検）期間を設け全館資料の整理・点検等の実施
- ②市民の自主的・自発的な生涯学習活動を支援します。
 - ・図書館行事（おはなし会・講演会・講座・資料展示等）の実施
 - ・郷育カレッジとの連携による講座開催
 - ・行政機関や他機関（団体）との連携による多様な学習機会（コラボイベント）の提供
 - ・市民活動団体、自主学習グループ等への発表の場の提供
- ③利用しやすく、ゆっくり滞在できる環境づくりを進めます。
 - ・貸出以外でも利用しやすい環境づくり
 - ・図書館ホームページの充実、図書館情報誌の刊行
 - ・広報活動・情報発信、インターネット等による利用促進、情報の提供

(2) ともに支え合い高め合う図書館づくり

〔市民と共働し、まちづくりを支える「創造と交流の拠点」〕

- ①仕事や活動に役立つ資料等の提供を行います。
 - ・暮らしや仕事に役立つセミナーの開催や各種専門機関との連携
 - ・「ビジネスコーナー」「医療・健康情報コーナー」「子育て支援コーナー」などの充実
 - ・関係機関と連携によるチラシやパンフレット等の資料の収集と提供
 - ・関連講座等の開催、テーマ展示等による情報提供
- ②課題解決に役立つレファレンスの充実を図ります。
 - ・国会国立図書館協同データベースへの登録とその活用
 - ・他の図書館とのネットワークや関連機関との連携体制の強化

- ③市民参画、市民との連携・共働の体制づくりを支援します
 - ・人と人との交流を生み出す仕掛けづくりや図書館施設等の利用促進
 - ・子ども読書活動推進ボランティアとの共催による「読書まつり」の開催
 - ・市民共働・公民連携によるまちづくり活動への情報提供・活動場所の提供
 - ・地域コミュニティや目的別コミュニティとの連携
 - ・読書ボランティア、図書館運営サポートボランティア等の育成、連携及び支援
- ④職員の専門性の向上に努めます。
 - ・スキルアップ研修や実務研修等への参加による先進情報の収集、資質・能力の向上
 - ・研修内容の共有化
 - ・地域やまちづくりの課題解決のための情報提供

(3) シビックプライドの醸成に貢献する図書館づくり

[郷土の歴史や文化を未来につなげる「知の集積拠点」]

- ①福津の魅力発見や市民の「知りたい」に役立つ図書館づくりを進めます。
 - ・地域資料や行政資料の収集・活用・保存（再掲）
 - ・郷土学習や次世代への継承に役立てる資料のデジタルアーカイブ化の推進
 - ・行政、郷育カレッジや関係団体等との連携によるまちの歴史・特色など魅力的な情報や学びの場の提供
- ②学校との連携・共働を深め、さまざまな個性や市民性が育つことを支援します。
 - ・学校や学校図書館との連携
 - ▶市内小学校への長期貸出・リクエスト貸出・レファレンス対応、中・高校生へ向けてのヤングアダルトコーナーの充実、図書館見学、職場体験、インターンシップの受け入れ、学校（学校図書館）への支援など
 - ・子育て世代や児童・生徒の読書活動への支援
 - ▶ブックスタート事業の実施、おはなし会の開催、保育園等への支援、読書ボランティアの育成、子育て支援コーナーの充実など
- ③郷土の歴史や文化を学べるための環境整備を図ります。
 - ・関係機関、地域活動団体、ボランティア団体等と連携・共働による図書館資源を活かしたサービスの提供
 - ・郷土学習や次世代への継承に役立てる資料のデジタルアーカイブ化
 - ・歴史資料館との連携による歴史・郷土学習への支援
 - ・行政、郷育カレッジや関係団体等との連携によるまちの歴史・特色など魅力的な情報や学びの場の提供（再掲）

(2) 令和8年度福津市公共図書館の事業計画（案）

①福津市立図書館

	事業名	実施予定日	事業内容等
講座及び講演会			
	図書館探検ツアー	5月	図書館の利用案内、見学などから利用方法を学んでもらう。
	歴史講座	10月	歴史上の人物について諸説織り交ぜながら語ってもらう。
	読書まつり	11月	子ども読書連絡協議会と共働で読書活動の推進をはかる。
	講演会	未定	一般向けの著作者など
	読み聞かせ講座	10月	主にボランティアの育成を目的とした連続講座。
	お話を語る講座	1月～2月	主にボランティアの育成を目的とした連続講座。
各種展示			
	ブックツリー本の木	4/14(金) ～5/17(日)	子どもの読書週間事業。図書館利用者におすすめ本を紹介してもらい、その本を紹介カードと一緒に展示して貸出する。
	七夕飾り	7月	短冊に願いを書いて笹に飾りつけてもらう。
	読書感想画展	10月	募集した感想画を展示。
	クリスマスツリー飾り	12月	クリスマスツリーをロビー展示。
	健康・医療コーナー	通年	健康の維持向上、病気の治療や予防に役立ててもらおう。
	特集コーナー	通年	児童書と一般書に分けて毎月特集を組んで本を紹介する。
リサイクル			
	児童書リサイクル	随時	除籍となった児童書を利用者に無料で配布する。
	雑誌リサイクル	随時	保存期限の切れた雑誌を利用者に無料で配布する。
	一般書リサイクル	随時	除籍となった一般書を利用者に無料で配布する。
月例行事			
	ブックスタート	年間13回	4か月児健診時に実施
	土曜おはなし会	毎月第1,4,5 土曜日	15:00～15:30（幼児対象）
	木曜おはなし会 0・1・2	毎月第2 木曜日	11:00～11:20（0～2歳児対象）

施設向け絵本セット貸出事業		
施設向け絵本セット貸出サービス	通年	市内の幼保施設に絵本セット(30冊程度)を貸出。絵本に出会う機会を増やす。
図書館協議会		
第1回	7月	令和7年度 図書館年報 令和7年度 事業報告及び利用状況 福津市図書館評価等
第2回	11月	未定
第3回	2月	令和8年度 事業報告(実績・予定)及び利用状況 令和9年度 図書館運営方針(案)・事業計画(案)
図書館見学		
小学校2年生	随時受入	図書館の説明、開架室・バックヤードの見学、図書の貸出、ストーリーテリングなど
職場体験		
小学生・中学生	随時受入	働くことの楽しさ、厳しさや達成感を味わったり、異世代との交流によるコミュニケーション能力を高めたり、社会の基本的なルール、マナーや言葉遣いなどを身につけてもらう。
放課後等デイサービス	毎月第4土曜日	
図書館実習・インターンシップ		
	随時受入	図書司書養成時の図書館現地実習生や就業体験に参加する学生などを受け入れる。
危機管理訓練		
消防避難訓練	未定	災害、火災発生時、来館者や職員自身の安全確保に必要な知識と行動(危機管理意識、避難誘導、救急処置、消防への通報等)を身につける。 福津消防署、市職員、委託職員で実施
その他		
蔵書点検	6月	蔵書点検、書架整理、清掃作業

②カメラアステージ図書館

事業名	実施日	事業内容等
各種イベント・講座及び講演会		
雑誌リサイクル	4月	保存期間切れの雑誌、不用となったマンガをお客様へ提供
はじめての図書館	4月	子どもを対象とした図書館見学と利用案内
選書ツアー	5月	図書館に所蔵する本を図書館ユーザーと一緒に書店で選び、購入した本とその推薦文を館内で展示
異世代間交流イベント	5月	シニア世代と子ども達との異世代間交流を図る

ふくつなはなし	6月	福津市に関連するテーマで、ゲストによる講話と参加者の意見交換
子育て支援	6月	子育てに役立つ情報の提供
ほしにねがいを	6月	自由参加で短冊へ願いを書いてもらい、館内を装飾する
シニアサポート	7月	シニア向けに病気や、生涯学習、孫育て、年金、終活に関する情報の提供
季節の工作イベント	8月	季節感のある工作ワークショップの開催
ふくつ・こどもまつり	8月	子ども向けの夏休みの体験教室や工作教室の開催
映画上映会	8月	映画上映会の開催
防災イベント	9月	自然災害に備え、いざというときに慌てず行動できるよう、防災や減災に関する知識を普及させることを目的とする
多文化理解ワークショップ	9月	様々な国の文化や言語を紹介
読書ボランティア育成講座	10月	読み聞かせボランティアの活動に必要な基礎知識と技術の向上を図る
講演会	11月	絵本作家などを招いた講演会の開催
ぬいぐるみおとまり会	11月	お気に入りのぬいぐるみを介して子どもを本や図書館とつなぐ
大人向けワークショップ	12月	図書館の資料を活用した講座を開催
冬の参加型イベント	12月	自由参加で季節感のある工作を楽しみ、館内を装飾する
本のまくらとお楽しみ袋	1月	普段は手に取ることのない本に触れるきっかけとなる催しを開催
バリアフリー講座	1月	認知症バリアフリーや障がいについて、理解を深められる体験イベントや講座の開催
本の座談会	2月	本に対する関心を広げ、図書館の利用促進と地域の方々との交流を図るイベントを開催
大人にすすめるこの一冊	2月	高校生から大人に向けておすすめの本を紹介
大人のためのおはなし会	3月	地域で活動されている方のお話しを通して地域や人の繋がりを図るイベントを開催
子ども司書	3月	小学生に図書館業務を体験してもらう
各種展示		
一般書・児童書の特集コーナー	毎月更新	時節にあったテーマを設けての関連図書の企画展示
ヤングの特集コーナー	3ヶ月更新	中高生を対象とした企画展示
広報ふくつの本棚	毎月更新	広報ふくつのテーマに沿った本を紹介

防災コーナー	通年	新刊コーナー裏に資料の設置と展示
フリーペーパーコーナー	毎月更新	おすすめ本の紹介を「SUNDAY」へ掲載
POPコーナー	毎月更新	かたやまPOP工房の片山茂さんのPOPを展示
敬老の日・読書のすすめ	9月	読書推進協議会の「心ゆたかに生涯読書」の運動に連動した本棚
ふくつなたな	毎月更新	福津に関連した資料の展示
あなたがすすめるこの一冊	毎月更新	図書館利用者の方による本の紹介
地域のチラシ・パンフレット	随時	地域のチラシ・パンフレットの設置
月例行事(おはなし会)		
NPO 法人福間津屋崎子ども劇場 おはなしの国	毎月第2水曜日	わらべ歌・読み聞かせ 対象年齢:乳幼児
おひさまのうたサークル	毎月第2土曜日	読み聞かせ・紙芝居・エプロンシアター・手話でうたおう。対象年齢:幼児～小学校低学年
図書館見学・視察		
勝浦小学校	未定	図書館見学
津屋崎小学校	未定	図書館見学
光明幼稚園	未定	図書館見学
危機管理訓練・研修・講習		
研修	未定	危機管理、個人情報、接客接遇
防災訓練・研修	年2回	消防避難訓練、防災機器取扱い講習、救命救護講習

3. 参考資料

福津市図書館の経営方針(抜粋)

福津市の図書館は、すべての国民に図書館利用の権利を保障するという公立図書館の基本理念¹や「ユネスコ公共図書館宣言 1994 年」の意義²を踏まえるとともに、市の将来像のために設定された7つのテーマ別目標像³および福津市教育総合計画が掲げる基本目標⁴が地域社会に実現されるように、図書館の基本理念と基本方針を次のように定めます。

(1) 基本理念

であう、つくる、つなぐ「知の交流拠点」
(市民の人生と地域を豊かにする図書館)
～本(情報)と人、人と人が出会い、思いを紡ぎ、新たな文化を創り、次代に繋ぐ～

図書館は、地域の情報拠点、生涯学習の中核施設等であるとともに、さまざまな世代が自由に利用でき、いろんな知識や経験、価値観をもった市民が集う交流施設です。

福津市の図書館は、基本理念に「市民の人生と地域を豊かにする図書館(知の交流拠点)」を掲げ、市民同士のつながり、一人ひとりの自己実現、誰もが地域の担い手や未来の創り手となれるよう、市民生活を支える「知の拠点」とともに、人づくりと地域づくりを担う「交流拠点」として、新しい交流や文化の創造に貢献します。本(情報)との出会い、人との出会い、本や学び、交流を通して、多様な思いを紡ぎ、まちづくりや人づくりの活動の輪を広げ、新たな文化を創造し、未来に繋いでいきます。

(2) 基本方針

1	市民に愛され、市民を育み、輝かせる「学びの拠点」 ◎本(情報)との出会い、生涯学習活動等を支える図書館づくり
2	市民と共働し、まちづくりを支える「創造と交流の拠点」 ◎ともに支え合い高め合う図書館づくり
3	郷土の歴史や文化を未来につなげる「知の集積拠点」 ◎シビックプライドの醸成に貢献する図書館づくり

¹ 公立図書館の基本理念: 図書館は、基本的人権のひとつとして知る自由をもつ国民に、資料と施設を提供することをもっとも重要な任務とする(図書館の自由に関する宣言)。

² ユネスコ公共図書館宣言の意義: 公共図書館は、地域の情報センターであり、個人および社会集団の生涯学習、独自の意思決定および文化的発展のための基本的条件を提供する。

³ 7つのテーマ別目標像: 市の将来像を実現するために設定された「1. 共 育: 誰もが「未来の創り手」として育つまち」「2. 地域自治: 人がつながり活躍する共助と共働のまち」「3. 健 康: 健康で生き生きと暮らせるまち」「4. 安全安心: 安全・安心・快適に住み続けられるまち」「5. 環境保全: 自然・歴史・景観などの資源が守られ生かされるまち」「6. 地域産業: 地域の産業が経済を支えるまち」「7. 観光振興: 福津の魅力を生かした持続可能な観光のまち」のこと。

⁴ 福津市教育総合計画の基本目標: 「あたたかな未来を創る 福津の教育 ～人・自然・文化がつながる人づくり・まちづくり～」

基本理念である「であう、つくる、つなぐ『知の交流拠点(市民の人生と地域を豊かにする図書館)』」を目指すためには、資料を収集・保存・提供し、市民の教養、調査研究、レクリエーション等に資するという図書館本来の目的に加え、市立図書館に「学びの拠点」、「創造と交流の拠点」、「知の集積拠点」としての機能を付加することが不可欠です。

例えば、知識・学びの場に加え、つながる場を核とする図書館とするために、図書館を3つの空間(書齋的な空間、静かな活動空間、賑わい(学び・創造・交流)の空間)にゾーニングし、「滞在型交流施設」として施設再生(リニューアル)・機能充実を図る必要があります。

また、シビックプライド(まちに対する誇りや愛着)の醸成・向上に寄与したり、郷育カレッジをはじめとする関係団体(機関)や、郷づくり推進協議会などの地域コミュニティ、教育・文化・環境・福祉等から生まれる目的別コミュニティなど、市民活動・共働活動の団体が行う、まちづくり、人づくりを支えたりすることも使命の一つになると考えます。

福津市は、現在の世代と将来の世代の両方の希望を満たすような持続可能なまちづくりをめざしています。一人ひとりの人生や地域社会を豊かにし、未来に向けて持続可能な社会の担い手を育てる人づくり、まちづくりに貢献することが、市民とともに進化し続ける図書館としての役割になると言えます。

そこで、基本方針に3つの方向性と取組方針を示し、基本理念の実現を図るとともに図書館サービスを提供する役割を果たしてまいります。なお、基本方針に基づく、具体的な取組(事業)については、毎年度、図書館運営方針と事業計画を策定し実施していきます。

①市民に愛され、市民を育み、輝かせる「学びの拠点」

◎本(情報)との出会い、生涯学習活動等を支える図書館づくり

- 市民のニーズに応える幅広い資料の充実を図ります。
- 市民の自主的・自発的な生涯学習活動を支援します。
- 利用しやすく、ゆっくり滞在できる環境づくりを進めます。

②市民と共働し、まちづくりを支える「創造と交流の拠点」

◎ともに支え合い高め合う図書館づくり

- 他の図書館とのネットワークや関連機関との連携体制の強化を図ります。
- 市民参画、市民との連携・共働の体制づくりを支援します。
- 仕事や活動に役立つ資料等の提供を行います。
- 課題解決に役立つレファレンスの充実を図ります。

③郷土の歴史や文化を未来につなげる「知の集積拠点」

◎シビックプライドの醸成に貢献する図書館づくり

- 福津の魅力発見や市民の「知りたい」に役立つ図書館づくりを進めます。
- 学校との連携・共働を深め、さまざまな個性や市民性が育つことを支援します。
- 郷土の歴史や文化を学ぶための環境整備を図ります。

□基本理念と基本方針等の関係図

<p>基本理念 (目指す姿)</p>	<p style="text-align: center;">であう、つくる、つなぐ「知の交流拠点」 (市民の人生と地域を豊かにする図書館) ～本(情報)と人、人と人が出会い、思いを紡ぎ、新たな文化を創り、次代に繋ぐ～</p>		
<p>基本方針 (3つの方向性)</p>	<p>市民に愛され、市民を育み、輝かせる「学びの拠点」 ◎本(情報)との出会い、生涯学習活動等を支える図書館づくり</p>	<p>市民と共働し、まちづくりを支える「創造と交流の拠点」 ◎ともに支え合い高め合う図書館づくり</p>	<p>郷土の歴史や文化を未来につなげる「知の集積拠点」 ◎シビックプライド(まちに対する誇りや愛着)の醸成に貢献する図書館づくり</p>
<p>視点 (ねらい)</p>	<p style="text-align: center;">共有・共同</p> <p>▷滞在型図書館としての環境整備 ▷生涯学習活動の推進</p>	<p style="text-align: center;">共働・共創</p> <p>▷課題解決型図書館への進化 ▷交流・共働活動への支援</p>	<p style="text-align: center;">共感・共育</p> <p>▷学びの循環・ひとづくりへの貢献 ▷行政、教育機関等との連携</p>
<p>取組方針</p>	<p>□市民のニーズに応える幅広い資料の充実を図ります。 □市民の自主的・自発的な生涯学習活動を支援します。 □利用しやすく、ゆっくり滞在できる環境づくりを進めます。</p>	<p>□他の図書館とのネットワークや関連機関との連携体制の強化を図ります。 □市民参画、市民との連携・共働の体制づくりを支援します。 □仕事や活動に役立つ資料等の提供を行います。 □課題解決に役立つレファレンスの充実を図ります。</p>	<p>□ふくつの魅力発見や市民の「知りたい」に役立つ図書館づくりを進めます。 □学校との連携・共働を深め、さまざまな個性や市民性が育つことを支援します。 □郷土の歴史や文化を学ぶための環境整備を図ります。</p>
<p>主要施策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な図書館サービスの充実 ・社会的包摂、ユニバーサルデザインの視点に立った読書の「バリアフリー化」 ・多文化サービスの提供 ・広報活動・情報発信、インターネット等による利用促進、情報の提供 ・電子書籍(非来館型サービス)の導入 ・カメラステージとの連携、役割分担による図書館運営 ・多様な学習機会や発表の場の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域やまちづくりの課題解決のための情報提供 ・市民が交流する場や機会の提供 ・幸せのまちづくりラボ(仮称)、市民共働・公民連携によるまちづくり活動への情報提供・活動場所の提供 ・地域コミュニティ・目的別コミュニティとの連携 ・読書ボランティア、施設管理運営サポートボランティア等の育成、連携及び支援 ・暮らしや仕事に役立つセミナーの開催や各種専門機関との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資料や行政資料の収集・活用・保存 ・郷土学習や次世代への継承に役立てる資料のデジタルアーカイブ化 ・歴史資料館との連携による歴史・郷土学習への支援 ・社会に開かれた教育課程の実現に向けた学校(学校図書館)への支援と連携 ・行政、郷育カレッジや関係団体等との連携によるまちの歴史・特色など魅力的な情報や学びの場の提供 ・子どもの読書活動の推進